

# リース遠征隊

## ガルフピッケンの夢

### ドキュメンタリー映画

# 上映会&トークセッション

トークゲスト Jacob Riis / Jeppe Ravn / Arne Bangsgaard Mathiasen / Mathias Klok

主催：DSSA（代表 片岡 豊 プロジェクト代表 深澤理恵子）

共催：『リース遠征隊』上映実行委員会（生野みんなの家、自立支援センター・エホック、自立生活センター・おおさかひがし、じゃんぷ、ストローム福祉会ちっぷり、精神障害者支援の会ヒット、出発のなかまの会、地域生活サポートネットほうふ、フェリスモンテ、わんさかわだち以上五十音順）

後援：地域共生ケア生野推進委員会

この映画では、ガルフピッケン山登頂までの計画、資金調達、準備、介助とチームで行った一連の記録が約40分の映像に収められています。トークセッションは約60分の予定をしています。



難病を抱える青年ヤコブ・リースは山に登る夢を描き、友人のデニス・ハンセンとアーネ・マチアセンに手を貸してもらえないかと尋ねました。話に乗った二人は早速計画を立て始め、

## ヤコブの夢

を叶えるため

## 六人の若者が立ち上がりました。

### Jacob Riis (ヤコブ・リース) 23歳



2008年15歳の若さで急速に進行する脳萎縮性の疾患、マチヤド・ジョセフ病と診断される。それまでは、プロサッカー選手を夢見る、活動的でごく一般的な少年だった。診断から6年経過した遠征時には、車椅子で生活し、発話や嚥下障害もあり終日介助が必要となる。それでもヤコブは前向きで、人生に対し熱意を持ち続け、筋力や体力維持のためのトレーニングに積極的に努める。特にアウトドアに情熱を注ぎ、自然の中で過ごす事で肉体的・精神的な挑戦を続け、それを誇りとしている。学校のアドベンチャーコースで学ぶ事で、今回のガルフピッケン山登頂の夢へと繋がった。

### 開催概要

日時：2016年 11月16日（水）

会場：東成区民センター小ホール

住所：大阪市東成区大今里西3丁目2-17

アクセス：地下鉄今里駅②出口より徒歩3分

【昼の部】開場：13：30 / 開演：14：00 料金：500円

【夜の部】開場：18：00 / 開演：18：30 料金：1,000円

【昼の部】は上映（40分）のみでトークセッションはございません。大変申し訳ございません。車椅子席が非常に限られておりますので車椅子でご鑑賞の方はできるだけ事前にお問い合わせください。

お問い合わせ：たびだちNPO法人出発のなかまの会 ヘルプセンター・すきっぷ  
TEL：06-6754-3011（担当者スガタ）